

広報



特集

躍進するまちへ P2~7

おめでとうございます P8

学び舎にありがとう P9

朝イチ navi / ひたちおたの逸品 P11

ふるさとの偉人 P12

キラリ健やかココロとカラダ P13

お米 de スイーツ① P21

【お父さん、待っててね】

平成 25 年 (2013)

4

月号

No.617



【特集】

躍進するまちへ

平成25年度も引き続き、市民の皆さんと行政の協働によるまちづくりを進めていきます。子育て家庭への支援の充実や若者定住の促進、防災体制の強化などを推進し、これまで以上に創意工夫を図りながら、本市が大いに躍進する年となるよう、取り組んでいきます。今月号の特集では、今年度の主な施策と予算についてご紹介します。

—平成25年度施政方針と当初予算から—
最重要課題は「少子化・人口減少対策」。
「震災からの復旧・復興」を優先課題に

少子化・人口減少対策を進めます

○新婚家庭へ月2万円の
家賃を助成

市内の民間賃貸住宅に居住する新婚家庭に月2万円を助成します。

○子育て世帯の住宅取得時に
上限20万円を助成

平成25年以降に、市内に住宅を取得した子育て世帯等に、20万円を上限に助成します。
平成22～24年までの取得者には、固定資産税の1/2相当額（上限10万円）を3年間助成します。

○妊産婦の医療費を助成

県の制度では対象とならない産婦人科以外の疾病の医療費を助成します。併せて所得制限を撤廃しています。

○鯨ヶ丘に民間賃貸住宅
建築で上限300万円
助成

鯨ヶ丘地区に若者世帯等（新婚世帯や子育て世代等）が定住できる集合賃貸住宅を建設する民間事業者等に、建築費用の一部を助成します（建築費用の5%上限300万円）。



震災からの復旧・復興のために

○小・中学校の耐震改修

太田小・佐竹小・水府小・山田小の校舎の耐震化工事を行います。

また、郡戸小・瑞竜中・水府中の体育館の耐震化工事を行います。

○公共施設の改修

市役所本庁舎と郷土資料館の耐震化工事を行います。

また、金砂郷支所新庁舎を整備します。



郷土資料館

耐震化工事の終了した市役所本庁舎1階部分



○防災・減災体制の強化

防災拠点施設に食糧・飲料水・毛布などを計画的に分散配備します。

市役所本庁・生涯学習センター・北消防署に、災害時の電源確保のための太陽光発電設備と蓄電池を整備します。

○放射性物質除染対策

引き続き、放射性物質除染計画に基づき、効果的に除染対策を進めます。



○文化財の復旧

水戸徳川家墓所、西山荘などの文化財の災害復旧助成に取り組みます。

○不妊治療費を1回10万円・年2回助成

県の指定する病院等で受けた体外受精等に要した費用の一部を助成します(1回10万円限度・年2回まで)。所得制限なし。

○乳児のおむつ購入費を1人2万円助成

乳児のおむつ購入費の一部を助成します(1人2万円限度)。



○保育料等の軽減・無料化

保育園・市立幼稚園に2人入園している場合、2人目の保育料を月3千円減額します。

また、第3子以降の保育料と市立幼稚園給食費は無料です。

○乳幼児・小中学生の医療費を助成

小学4年生から中学3年生までの医療費を助成します。また、県の制度対象児童(0歳〜小学3年生)の所得超過による非該当者の医療費を助成します。

○地域おこし協力隊を増員

平成23年から里美と金砂郷地区で地域協力活動に従事している「地域おこし協力隊」を増員し、水府地区にも配置します。

地域資源の発掘や市内外への情報発信、交流人口拡大のための取り組みを推進します。



○結婚の推進

結婚相談センター「YOU愛ネット」による結婚相談・紹介、独身者の交流会や研修会、独身者の子を持つ親の集いを開催します。



輝く人づくりを進めます

○放課後児童クラブの開設

ぐんど児童クラブ、すいふ児童クラブ、さとみ児童クラブを新たに開設。市内14小学校のうち12校に設置しました。

○教育環境の整備

非構造部材による被害を防止するため、幸久小体育館の天井撤去工事を実施します。また、里美地区統合小学校の建築工事と、金砂郷地区統合中学校の実設計を行います。

○豊かな心の育成

いじめ被害や不登校に至る可能性の高い児童生徒を早期に見するため、小学5年～中学2年生を対象に、ハイパーQUテクトを実施します。

教育相談の充実を図るため、スクールカウンセラーの配置や中学校の生徒会活動の活性化を目的に、学校づくり研修会を実施します。

○西山研修所の運営

県から市へ引き継がれた西山研修所。青少年や成人の豊かな人間形成を図るとともに、交流人口の拡大による活力ある地域づくりを推進します。



○スポーツ活動の支援

山吹運動公園少年野球場を改修し、利便性を向上します。また、西山研修所・かなさ笑楽校などと連携し、スポーツ合宿の誘致などにより、施設の利用促進と交流人口拡大につなげます。



「ママと赤ちゃんの育児相談室」に、多胎児を持つ母親の相談コーナーを新たに設置します

安らぎのある快適環境をつくりまします

○道路の整備

国・県など関係機関と連携を図りながら、国道293号バイパス、国道461号水府里美間、常陸太田南部幹線道路などの整備を進めます。

○JR水郡線の利用促進

谷河原駅西に駐車場を整備します。



○快適な居住環境づくり

落合上水取水場、新設内田浄水場、佐竹低区配水池の築造工事を引き続き行います。

○心の健康づくり

精神保健相談や心の健康づくり講演会等に加え、命の門番ともいえるゲートキーパーを養成します。



○消防団の強化

地域防災の要である消防団の災害対応力強化のため、消防団員OBによる機能別消防団員制度を導入します。



○災害に強いまちづくり

自主防災会が整備する防災資機材や備蓄食糧等への支援を行います。また、防災リーダーの育成と、自主防災会活動マニュアルの整備を支援します。金砂郷地区の土砂災害ハザードマップの改訂を行います。



まちの元気をつくります

○地域資源のブランド化

特産品認証制度を活用した認証品の拡充・PRを進めます。常陸太田市産コシヒカリ・常陸秋そば・ぶどう・梨等の生産振興や品質の向上を図ります。



○商工業の振興

自治金融等の融資枠拡大や融資期間を延長するなど、融資制度の充実を図ります。プレミアム付き商品券補助事業についても、引き続き支援します。

○企業の誘致

若者の雇用の場の確保と、立地企業従業員の定住に向けた支援を推進します。

○歴史資源の保護と活用

西山荘を国指定文化財とするための調査を進めるとともに、指定文化財の整備を計画的に進めます。

○体験・滞在型観光の推進

地域資源を生かした農業体験や田舎体験による常陸太田ツーリズムを推進します。観光施設や周辺環境の整備を進めるとともに、自然や歴史、特産物などを組み合わせ、周遊性のある滞在型観光を推進します。



かなさ笑楽校

○農業の振興

農産物の計画生産と販路拡大への支援を行います。

○農業の担い手づくり

農業受託組織や認定農業者の育成・確保に努めます。拡大意欲のある生産者や新規就農者への支援と組織化を図ります。

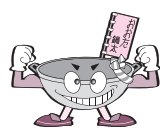
○農村環境の保全

地域一体で耕作放棄地の発生防止と解消を図ります。有害鳥獣等による農作物の被害防止対策を進めます。

まちづくりの推進のために

○地域協働の推進

市民提案型まちづくり事業、公用車・備品貸し出し事業、市民活動保険、地域集会所整備事業による支援を行います。



また、地域における活動団体や町会組織が連携し、横断的な意見交換や情報の共有化を図りながら、一体となって活動する「地域コミュニティ（自治活動組織）の組織づくりを進めます。



○情報発信機能の充実

広報紙やホームページの充実を図ります。フェイスブックやツイッターなどのSNSや、メール一斉配信などで積極的な情報発信を行います。



○事務事業の見直し

地方交付税が段階的に削減されることに対応した自主財源の確保と事務事業の見直しを行います。

○公立保育園の再編・整備

公立保育園へ指定管理者制度の導入を検討します。

常陸太田市の 平成25年度予算

おおた家の家計簿

予算は1年間の収入と支出の計画であり、市政がどのように行われているか、市民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われ、効果が還元されているかを表したものと いえます。
市の予算は大きく分けて「一般会計」「特別会計」

「企業会計」の3つに分かれていて、財政の明確化を図っています。
今回は常陸太田市の平成25年度予算（一般会計）を、年収約400万円の家庭の家計に見立て、1カ月あたりの家計簿を作ってみました。

今日はわたくし、
おおた家の1カ月の家計簿をご紹介します。



1カ月の 家計簿

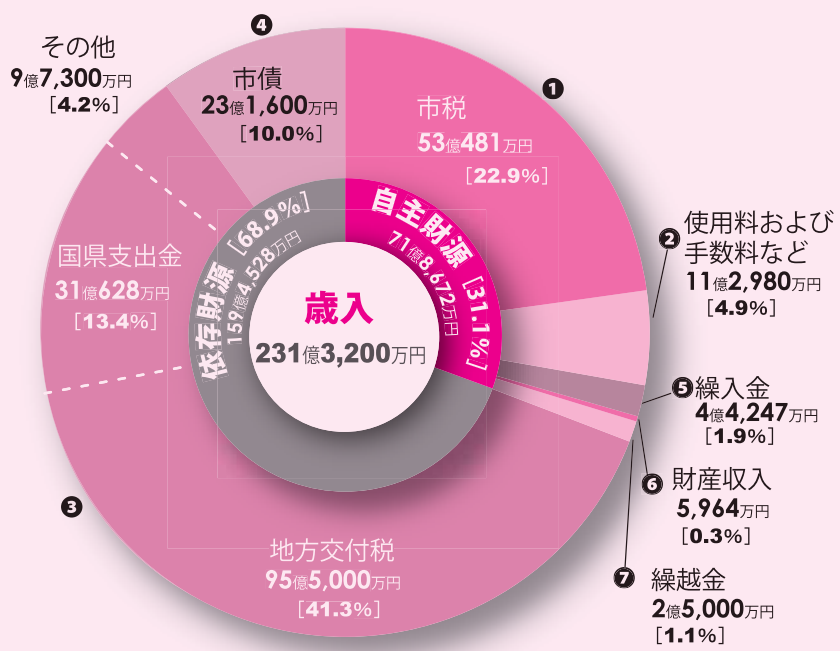
収入	
現金収入合計	289,100 円
給料	76,400 円
パート収入	16,300 円
親からの援助	196,400 円
借金	33,400 円
貯金とりくずし	6,400 円
貯金利子や土地貸付	800 円
繰越金	3,600 円
333,300 円	

- ①市税
市民税や固定資産税など
- ②使用料および手数料など
施設使用料や住民票の写しの交付手数料など
- ③地方交付税、国県支出金など
国や県からのお金
- ④市債
銀行などから借りるお金
- ⑤繰入金
市の貯金から引き出すお金や、他の会計から繰り入れるお金
- ⑥財産収入
貯金利子や土地の貸付金など
- ⑦繰越金
昨年度残ったお金

- 基金残高（見込）
市の一般会計に係る貯金の平成25年度末見込残高 135 億円
- 市債残高（見込）
市の一般会計に係る借金の平成25年度末見込残高 233 億円

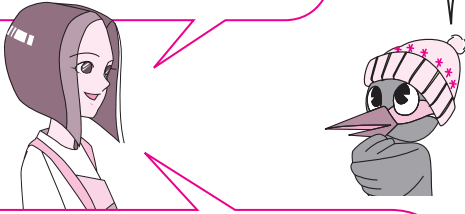
毎月のやり繰りによる来年3月末の
預金残高 233 万 9 千円
ローン残高 403 万円

平成25年度予算（一般会計）



一般会計が231億3,200万円となり、前年度と比べて、8億2,400万円、3.4%の減となりました。

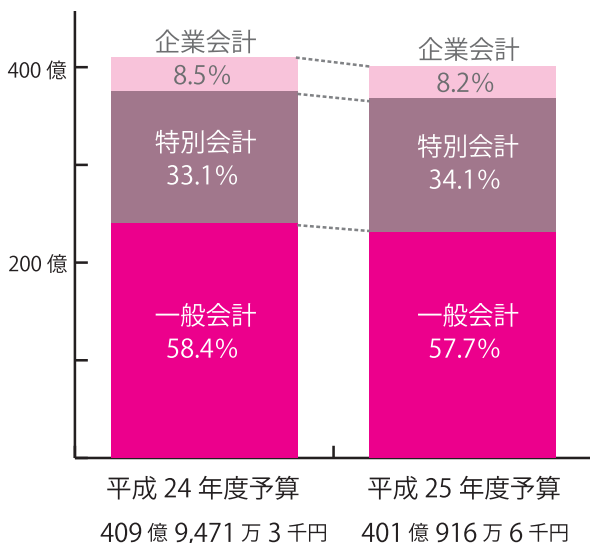
今年度の予算は、昨年度と比べてどうなったの？



東日本大震災による災害復旧事業や被災者支援の減額、第2次定員適正化計画や事務事業の見直しで、人件費・公債費・物件費などの削減を図ったことが主な要因です。

平成 25 年度当初予算

会計区分		平成 25 年度予算額
一般会計		231 億 3,200 万円
特別会計	国民健康保険	58 億 9,977 万 8 千円
	後期高齢者医療	6 億 1,586 万 8 千円
	介護保険	49 億 4,739 万円
	下水道事業	13 億 9,311 万円
	農業集落排水事業	3 億 3,426 万 9 千円
	戸別合併処理浄化槽設置整備事業	1 億 7,793 万 4 千円
	簡易水道事業	2 億 9,491 万 4 千円
	小計	136 億 6,326 万 3 千円
企業会計	水道事業 収益的支出	10 億 9,294 万 7 千円
	会計 資本的支出	21 億 2,066 万 2 千円
	工業用水道 収益的支出	5,600 万 3 千円
	事業会計 資本的支出	4,429 万 1 千円
	小計	33 億 1,390 万 3 千円
合計		401 億 916 万 6 千円



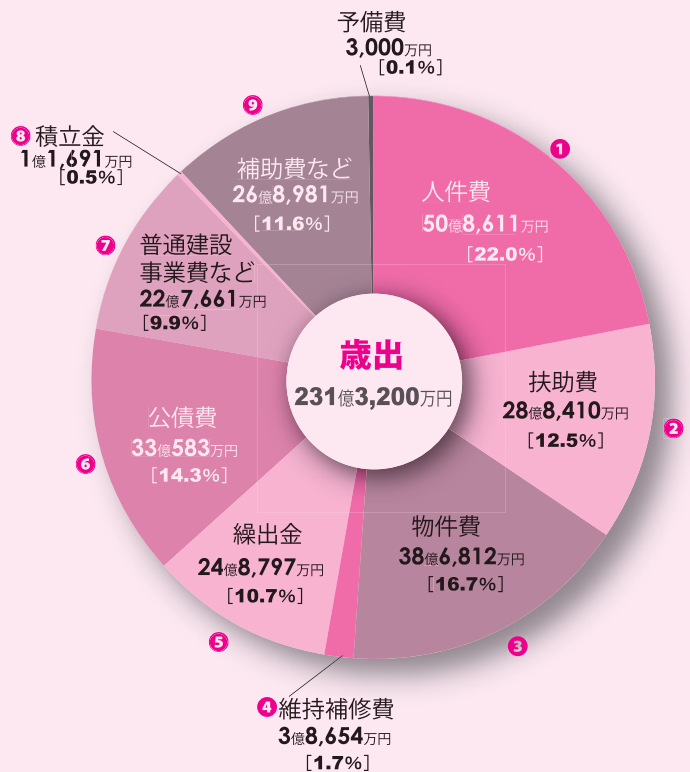
- ①人件費
市職員の給料や議員報酬など
- ②扶助費
生活保護、障害者支援、医療費助成など福祉に使うお金
- ③物件費
消耗品購入、委託料、光熱水費など
- ④維持補修費
公共施設の維持補修費など
- ⑤繰出金
国民健康保険や下水道事業など他の会計へ繰り出すお金
- ⑥公債費
市債の返済にあてるお金
- ⑦普通建設事業費など
道路や学校など、公共施設の建設・改修に必要なお金
- ⑧積立金
市の貯金へ積み立てるお金
- ⑨補助費など
補助金や貸付金など

常陸太田市の平成 25 年度予算を年収約 400 万円の家庭に見立ててみました。

おおた家の

支出	
生活費合計	176,300 円
食費	73,300 円
医療費	41,600 円
光熱費、衣料費など雑費	55,800 円
車などの修理代	5,600 円
子どもへの仕送り	35,900 円
ローンの返済	47,700 円
家屋の建築・改修	32,900 円
貯金	1,700 円
兄弟への援助	38,800 円
333,300 円	

家屋の建築・改修の内、東日本大震災による被害を修理するための支出は 1,900 円です。



市民一人当たりの

直接住民サービス経費 26 万 8 千円 (平成 25 年 3 月 1 日現在常住人口より)
※人件費、公債費などを除く、直接住民サービスに使われるお金

なぎなた全国大会で健闘

3月23日～24日、兵庫県で開催された第8回全国高校なぎなた選抜大会に、太田二高なぎなた部3年の小泉里緒菜さん・生田目紗也香さんが出場。ともに3回戦まで進出しました。



■小泉 里緒菜 さん ⑤
「多くの人の支えがあり出場できました。強い選手と同じ舞台上に立てたことは自信。今後は1本を取りにいく気持ちをより強く持って、県No.1を目指します」

■生田目 紗也香 さん ⑤
「初めての全国で緊張しましたが、戦える幸せを感じながら楽しく試合ができました。自分らしい試合をして、関東大会・インターハイに団体で出場したいです」

郷土の先人を調べて表彰

平成24年度「輝く郷土の先人」新聞等コンクール（県主催）で、野口美優佳さん（小里小5年〈受賞時4年〉）の「森山左重新聞」が奨励賞を受賞しました。このコンクールは、郷土の先人を調べて新聞にまとめるもので、県内の5000点を超える作品の中から見事入賞を果たしました。



野口 美優佳 さん

「久慈川に堤防を築いて水害を防いだ旧幸久村長の森山左重さん。いま地域の人が安心して暮らせるのは森山さんのおかげだと思います」



剣道で関東大会準優勝

2月10日、結城市で開催された第28回関東少年剣道錬成大会において、太田中剣道部が中学生女子団体の部で準優勝し、昨秋の県大会制覇に続いて、栄冠に輝きました。



太田中剣道部(女子)の皆さん

前列左から、顧問の興野聖人先生、根本野々花さん、海老原弥南さん、石川菜々子さん（以上3年）、後列左から、高橋琴音さん、五島佑佳さん、杉本佳世さん（以上2年）

主将の海老原弥南さんは、「太田中剣道部の女子は、2年生3人（現3年）、1年生3人（現2年）ですが、先生に教えられている『厳しい試合の中でこそチームで1本を取る気持ち』を全員で確認して試合に臨みました。優勝はできませんでしたが次は全国大会を目指して頑張ります」と話してくれました。

全国子ども会連合会から表彰

永年にわたり子ども会活動の指導・育成に携わり、顕著な業績のある団体等を表彰する、全国子ども会連合会表彰式が、2月15日に鳥取県で行われ、常陸太田市子ども会育成連合会（鴨志田治会長）が表彰されました。



鴨志田 治 さん

農地を守り生かして表彰

農地、農業用水路等の農業資源、農村における景観や生態系などの保全向上に努めている優良な団体を表彰する、「第5回茨城県美しい水土里づくり優良活動表彰」を、市内の2団体が受賞しました。町屋集落（根本幸夫代表）は、「中山間地域等直接支払制度部門」で最優秀賞。谷河原渋井資源保全向上活動会（篠原勝幸会長）が「農地・水・環境保全向上対策部門」で特別賞に輝きました。



農村環境向上活動の一環で花壇づくり(谷河原)



刈払機の共同利用で農用地等を保全管理(町屋)

学び舎にありがとう

一人ひとりの心の中に生き続ける
郡戸幼稚園、太田二高里美校

■郡戸幼稚園閉園式

3月23日、郡戸幼稚園（檜山雅子園長）の閉園式が同園で行われ、園児や保護者のほか、ボランティアなどで交流を深めた地域の老人会、卒園児や関係者が出席しました。昭和48年に開園して以来、40年間の歴史を刻んだ郡戸幼稚園。現在の園児数は9人で、6人は卒園を迎え、3人は久米幼稚園に転園することとなりました。



【写真⑤】園児からお別れの言葉とハンドベルの演奏



式典では、卒園児の懐かしい素敵な思い出に耳を傾けた後、園児がお別れの言葉を述べました。式典に続き、記念行事としてお別れコンサートを楽しみ、最後に40年間の感謝を込めて「ありがとう」と、元気よく風船を飛ばしました。

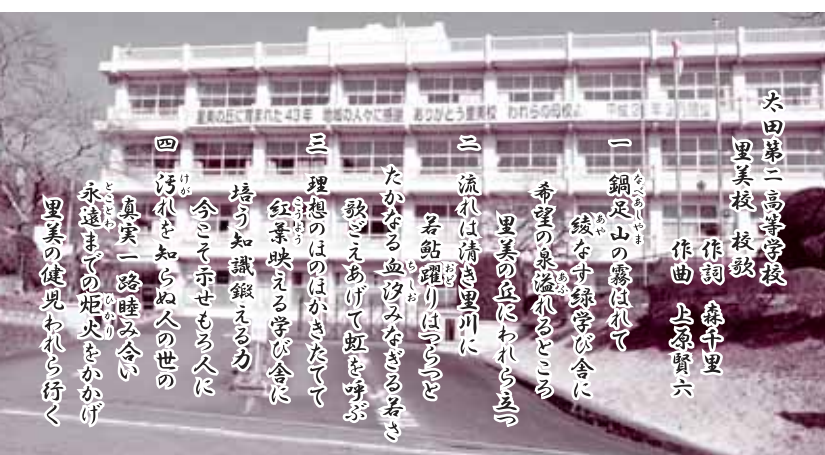


園舎の前で。名残を惜しみながら…

■太田二高里美校閉校式

3月2日、県立太田第二高等学校校里美校（藤枝和也校長）の閉校式が同校体育館で開催され、昭和45年の開校以来43年の歴史に幕を閉じました。

式典の前には最後の卒業式が行われ、卒業生9人・教職員・保護者、同窓会関係者などが出席。



太田第二高等学校校里美校

作詞 藤千里
作曲 上原賢六

一 鍋足山の霧は白く
緑なす緑学舎に
希望の泉溢れるところ

二 流れは清き里川に
若鮎躍りはうらとど
たかなる血汐みなぎる若さ
歌よえあげて虹を呼ぶ

三 理想のはのかきたてて
紅葉映える学舎に
培う知識鍛える力
今こそ示せもう人に

四 浮世を知らぬ人の世の
眞実一踏寝み令い
永遠まで炬火をかかけ
里美の健児われら行く



最後の卒業生9人が巣立った

藤枝校長は「豊かな自然環境の中、地域に根ざした学校として充実した教育ができた。これもひとえに地域の皆さんや同窓生、保護者のおかげ」とあいさつ。また卒業生を代表して川崎茜さんが、「この学校で高校生活を送れて幸せでした。たくさん思い出をくれた学校に、そしてすべての人に感謝します」とお礼のことばを述べました。

その後、卒業生・教職員が元氣よく校歌を歌い上げ、学び舎に別れを告げました。



感謝の気持ちを胸に
新たな一歩を踏み出す

臼杵市と災害協定

「二孝女」を縁に深まる絆

2月27日、大分県臼杵市と災害時の相互援助協定が締結されました。

臼杵市とは、約200年前の実話「豊後国二孝女物語」の縁で平成24年8月に「交流促進協定」を結んでいます。

今回の協定では、大規模な災害時に被災市のみでは十分な対応ができない場合、食糧・生活必需品・応急対策資機材の提供や職員の派遣を行うものです。

今後、将来の姉妹都市を視野に、幅広い交流が行われる予定です。



調印を終えて握手する大久保太一市長と中野五郎臼杵市長

桃源梅まつり

約70本の梅が満開

2月27日～3月24日まで、「西山の里桃源」で桃源梅まつりが開催されました。

ひな飾り・つるし雛の展示や地元5つの蔵元による新酒の紹介・販売、常陸秋そば手打ち実演販売などが行われ、多くのお客さんにぎわいました。

また、オーボエやピアノ、クラリネット・フルートのミニコンサート、徳川光圀公のゆかり話と汁講なども行われ、満開の梅を楽しみながら、春を感じるまつりとなりました。



ミニコンサートで癒しのひととき

パ・パとお料理

イクメンがクッキング

3月9日、総合福祉会館でパパ&じいじのイクメン☆クッキングが行われ、10組の親子が参加しました。

栄養士やボランティアの方の指導を受けながら、「彩どりちらし」「豚しゃぶサラダ」などを調理。慣れない手つきながらも一生懸命料理した子どもたちは、「パパと一緒に料理ができて楽しかった」と話していました。



みんなで分担。手際もいいね



デザートもバッチリ

図書館でお話し会

各地の孝行物語に感動

3月10日、市立図書館で「孝行物語のおはなし会」が行われました。

近年発見された「豊後国二孝女物語」を中心に、近隣市町村からも孝行物語が持ち寄せられ、大勢の方が耳を傾けました。

常陸国の三孝子の一人「孝子喜代太郎」、日照りに泉が噴出した「孝行娘と弘法泉」、年寄りの知恵の民話「しびと転ばし」など、民話や実話の孝行物語が多くのお客さんの心を打ちました。



【写真⑤】野上平氏による特別講話「二孝女物語が問いかけたもの」【写真⑥】銀河ステーション文庫による「孝行娘と弘法泉」の紙芝居

生涯学習フェス

日頃の学習活動を発表

2月23・24日の2日間、生涯学習センターなどで、生涯学習フェスティバルが開催されました。

日頃の生涯学習の活動成果を発表するこのイベントでは、各種団体による個性豊かな作品の展示やステージ発表がありました。

また、市内の公民館活動の写真展示や小・中学校の児童・生徒による「ふるさと再発見事業」の成果の展示もあり、多くの人でにぎわっていました。



【写真⑦】天神ばやしを熱演【写真⑧】民謡の披露

朝イチnavi

朝市の会会長

やさしい工房 まえざわ農園

前沢孝一さん (下河合町)

農業の魅力を届けたい

8年前に脱サラして農業を始め、1年間農業大学に通い農業の基礎を学びました。何年か農業を続けてつかんだコツは、農業は休まず必ずお客様に届けるということ。買いに来たお客様をがっかりさせないようがんばっています。

きちんとラッピングして見せ方にも気をつけています。野菜がしっかりお客様の望む形でお店に出せているか注意しています。

また、コリンキー・丸おくら・アイスプラントなど珍しい野菜を

これがイチオシ!



甘くてやわらかい周年栽培の長ネギ



前沢孝一さん(左)と奥さんの宣子さん



お客さんとの会話も楽しみのひとつ

新鮮な農産物等で毎回好評の常陸太田朝市。魅力ある商品を発信する出店者の方々を紹介していきます。
園農政課 (☎ 33-8752)

出したり、食べ方の提案をしています。

朝市でにぎわいづくり

朝市の会も、だんだん自分たちの手だけで行っていくと話しています。ますます盛り上げていくためには、地元の方が作っている農産物以外の商品を充実させるなど魅力を出し、地域のにぎわいを作っていきたいと思っています。とにかく地元で貢献していきたいという思いが原動力です。3月は各店舗で面白い物ごとに抽選を行い、豪華景品を用意し、お客様にもとても喜んでいただきました。皆さんも朝市に来てみませんか? 早起きは三文の得!

ひたちおおたの

made in Hitachiota

逸品

黄門米特別栽培米こしひかり
(株)タツミ穀



希望小売価格 (税込)
2kg / 1,100円
5kg / 2,450円
10kg / 4,800円

米の味は良質の土壌で決まるとの信念のもと、常陸太田と金砂郷の限られた農家で農薬使用を極限まで抑えて栽培しました。有機肥料(米ぬか・大豆粉砕等)を使用して生産された体にやさしいお米で、いばらきエコ農産物に認証されています。粘り・柔らかさ・香り・味のバランスの良さが特徴です。



希望小売価格 (税込)
2kg / 1,250円
5kg / 3,000円

特別栽培米みずぼちゃん
J A茨城みずほ

「土づくり・減農薬・減化学肥料」の3つの技術に一体的に取り組んで生産されたお米です。安全安心のため生産者情報や米の食味・残留農薬等の分析結果も開示されています。粒が大きく香りも良い食べ飽きないお米で、「茨城の誇るコシヒカリシリーズ」の8銘柄にも選ばれています。

これが認証品の証!



「常陸太田市特産品認証マーク」

太田一高・太田二高・佐竹高校の生徒が制作した作品(220点)の中から、太田一高 梅原佳奈さんの作品を原案に、茨城大学教育学部 島田裕之教授の監修により決定しました。市の特産品として認証された商品には、この認証マークを表示し、PRを行っていきます。

市内には優れた農林水産物や加工品などが数多くあります。その中から市の特産品認証制度で認証された特産品を紹介していきます。
園生産拡大・商品開発推進室 (☎ 33-8753)

ふるさとの偉人



【写真④】佐藤進は郷里に幼稚園を寄付。「進」の名をとって「進徳幼稚園」と命名された。今も幼稚園の玄関には直筆の額がある
【写真⑤】太田進徳幼稚園には佐藤進の銅像が建ち、園児たちを優しく見守っている



幕末から明治、激動の時代を駆け抜けた日本随一の外科医

佐藤 進

佐藤進すすむは弘化二年（1845）、久慈郡太田村（内堀町）の酒醸造業高和家に生まれました。14歳で親戚筋に当たる下総佐倉藩医・佐藤家に預けられ、同家が創立した医学の名門「佐倉順天堂（現在の順天堂大学・医院等）」で勉学に精進。19歳の頃には医学、儒学、オランダ語に精通し、塾中の評判になったといわれます。その後、進は佐藤家の娘と結婚、順天堂の後継者になりました。明治二年（1869）、24歳で単身ドイツに渡り、医学を修め、東洋人として初のドクトル（博士）の学位を受け30歳の時に帰国。その後、日清・日露戦争では軍医総監として活躍。また、外科の第一人者として皇族や政治家などの手術も多く行い、明治四十年（1907）、男爵だんしやくの爵位を授けられました。大正十年（1921）永眠。医学発展のためにささげた76年の生涯でした。
（参考文献『外科医佐藤進』常陸太田市の歴史散歩）

上手に リサイクル

昨年8月から始まった「資源物・燃えないごみ」の無料回収。おかげさまで、ごみの減量化とリサイクルが進んでいます。

☎清掃センター（☎72-3316）
環境政策課（内線109・110）

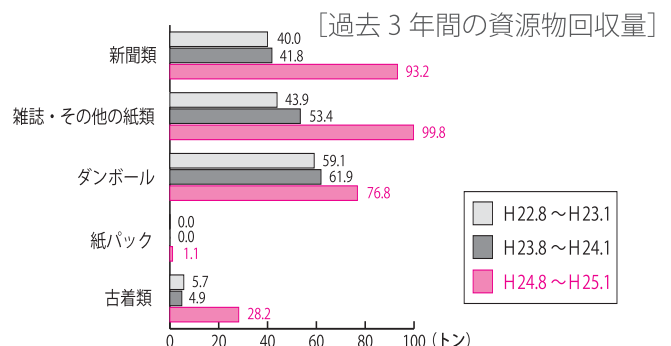
資源物・燃えないごみの回収無料化から6カ月 ごみの減量化とリサイクルの大きな力に！

ごみの減量化とリサイクルの推進のため、昨年8月からスタートした「資源物・燃えないごみ」の無料回収。

当初は、当日の朝8時までの搬出時間が守られず、回収後にごみが出される集積所もありましたが、現在は市民の皆さんのご協力と熱意により、順調に進んでいます。

右のグラフは、この6カ月間（H24.8～H25.1）と、前年・前々年同時期の資源物回収量の比較です。

皆さんの環境問題への意識の高さが、表れているのではないのでしょうか。



◎紙類の合計

前年同時期比較 113.8 トン増

◎古着類

前年同時期比較 23.3 トン増

がんを予防しよう

生活習慣病予防のおはなし ①

日本人の2人に1人はがんにかかり、3人に1人が亡くなっています。しかし、早期発見・早期治療をすれば、がんは決して怖い病気ではありません。がんにかかるリスクを減らす生活習慣と、がん検診による早期発見で予防しましょう。

生活習慣で予防

☆5つのポイント☆

一、たばこ

- たばこは吸わない。
- 他人のたばこの煙をできるだけ避ける。

一、食事

- 偏らずにバランスよく。
- 塩漬けにした魚や干物、食塩の摂取は最小限に。
- 野菜や果物不足にならない。
- 飲食物を熱い状態でとらない。

一、お酒

- 節度のある飲酒をする。
- お酒を飲む場合は、日本酒なら1合、焼酎なら1合の2/3、ウイスキーならダブル1杯、ビールなら大瓶1本、ワインならボトル1/3程度まで。

一、運動

- 日常生活を活動的に。
- 座って仕事をしている人なら、ほぼ毎日合計60分程度の歩行と、週1回程度は活発な運動（早歩きやランニングなど）を加えましょう。



一、体形

- 適正な範囲内。
- 中高年期男性の適正BMI 21〜27、女性19〜25 この範囲内になるように体重を管理しましょう。
BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m)²

がん検診で早期発見

がんは、早期発見するほど治る確率が高い病気です。積極的に検診を受けて、がんを早期発見しましょう。

がんの種類	市の検診で行っている検査
肺がん	胸部CT検査・胸部X線検査・喀痰検査
大腸がん	便潜血反応検査
胃がん	X線造影検査
前立腺がん	血液検査（特異抗原、PSA）
膵臓・肝臓がん	腹部超音波検査（国保ドック検診のみ）・肝炎ウイルス検査
乳がん	マンモグラフィー・超音波検査
子宮がん	子宮頸部がん検診・子宮体部がん検診（施設検診で、医師判断者のみ）

*日程はお知らせ版等でご確認ください。

つつが虫病に注意!

春〜初夏、秋〜初冬が感染しやすい

ツツガムシという小さなダニに刺されると、菌が体内に入って「つつが虫病」を発病します。

症状は、39度以上の高熱や激しい頭痛など。赤い斑点が、顔や体に出たり、刺された箇所が水ぶくれやうみをもつことがあります。

人から人へは感染しません。症状がみられた場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

草むら等に入る場合は、長袖・長ズボンで!

予防法は次のとおりです。

- ◆林や草むらへ入る時は、長袖・長ズボン・長靴・手袋等を着用
- ◆草の上に腰をおろしたり、寝ころんだりしない
- ◆脱いだ上着やタオル・帽子などを草の上に放置しない
- ◆林や草むらへ入った後は入浴し、付着しているダニを洗い流す
- ◆脱いだ衣服を放置せず、すみやかに洗濯する



上深荻大菅で昔ながらの体験

2月24日、上深荻大菅コミュニティセンターで、上深荻大菅町会主催の「昔ながらの体験（餅つきとわら細工を体験しよう!）」が開催されました。

当日は、地元の住民のほか地域外からも参加があり、約80人が餅つきや繭玉づくり、わら細工・竹細工体験などを楽しみました。

お昼は、みんなでついたお餅やお母さんたちが心を込めて作ったおいしいお味噌汁を頂きました。

その後、おじいちゃん・おばあちゃんたちと竹馬・ベーゴマなどの昔あそびをして交流を深め、楽しいひと時を過ごしました。



わら編み、教えるね



上手に乗れるかな



みんなで食事。楽しいね!

大里2の未来構想図

2月24日、大里コミュニティセンターで、「未来につながる大里2」をテーマに、地域の将来像を考えるワークショップが行われました。

この事業は、昨年8月に実施した「大里2いいもの探し隊!」の継続事業で、参加した地元の方35人は、2班にわかれ意見をまとめ、1枚の未来構想図が完成しました。

「集まれる場所をつくって住民の交流を図りたい」

「ハイキングコースを設定して看板を設置したい」

「昔あったお祭りを復活させたい」 など

今後、皆さんでまとめた未来構想図をもとに、実現にむけて取り組んでいく予定です。



おしゃべりの中からキラリと光るアイデアが生まれる



たくさんのアイデアを発表



市の歌「空があるまち」をみんなで歌おう

ちよつと寄り道

今月は大平町



あんばさま



大平農村集落センターから少し入った所に木立に囲まれた森があります。入口近くにお地蔵さまがあり、そこから山の斜面を十数メートル登ると、「あんばさま」と呼ばれる祠があります。「あんばさま」は江戸時代ごろに海難を除けるための信仰として関東東北の海岸地域に広まり、それが内陸部にも伝わってきたとのこと。大平の「あんばさま」は、疱瘡など子どもの流行病を治す神様と言い伝えられています。大正から昭和初期には、「あんばさま」のお祭りが盛大に行われていたようで、「あんばさま」の夏のお祭りを復興しようとの動きもあります。

おおだいら
来月は、大平の「平」つながりで、まつだいら松平町さんをお願いします。



紹介者
大平町 齋藤 軍一さん

地域おこし協力隊がゆく!!

つながりぼん

私たちが地域おこし協力隊です！
【 】は主な活動場所

石川明紗
【里美地区】

笹川貴吏子
【里美地区】

長島由佳
【里美地区】

野寄真衣
【金砂郷地区】

白石百合乃
【金砂郷地区】



情報発信の新たな試み…！

『広報ひたちおた』の「つながりぼん」をはじめ、日々、さまざまな手段を利用し情報発信しています。今まではブログ・フェイスブックなどパソコンを利用したものや、担当地区に配布しているニュースレターなど紙媒体のものに挑戦してきました。それに加えて最近では、「いばキラTV」への動画投稿や隣町と連携した地域コミュニティインターネットラジオ「あゆカル」でも、常陸太田市の魅力や私たちの活動・考えなどを発信しています。

「いばキラTV」に動画投稿☆

☆いばキラTVのURL：<http://ibakira.tv/e/>

県が運営しているインターネットテレビ「いばキラTV」。「いばキラTV」の配信予告のCM動画投稿と、常陸太田のPR等でスタジオに伺ってきました。今後、私たちの活動を通しての常陸太田の魅力紹介や、地域の魅力的な活動・人々を紹介していきたいと考えています。そのために現在は、私たちが活動している里美地区、金砂郷地区に加え、常陸太田地区と水府地区の紹介動画の撮影・編集をしています。動画では、文章だけでは伝えきれない常陸太田の自然の風景や、人の動き・表情を豊かに伝えることができると思うので、力を入れて頑張っていきます！



地域コミュニティインターネットラジオ「あゆカル」に度々出演☆

隣町（常陸大宮市旧山方町）の若者がはじめた地域コミュニティインターネットラジオ「あゆカル」と連携して、私たちも度々出演しています。「あゆカル」は「未来の地域に向けて、いま僕らができること」をテーマに、地域の"ウチ"と"ソト"に住民目線から発信していく番組です。常陸太田市にとどまらず、県北地域の連携という意味を含めて出演しています。また、講演会など活動報告をする機会は多いですが、もっと深く自分たちの考えを話す機会はあまりないので、この場を活用して、活動に限らず日常的に考えていることも含め、話をさせてもらっています。私たち以外にもさまざまなゲストの方が登場するので、緩やかな温かな雰囲気を楽しみながらご覧いただければ幸いです。



☆「あゆカル」で検索☆

ルリエ（常陸太田市地域おこし協力隊）とは？

「地域おこし協力隊」は、平成21年度から始まった総務省の事業で、都市圏の住民が1～3年間、過疎地域に住民票を移し地域で生活しながら、農林漁業の応援、水源保全・管理など様々な地域協力活動をしていきます。

ルリエのBlog * <http://ameblo.jp/ykm-satomi3103/> ※「ルリエ」は、フランス語で「つなぐ・むすぶ」という意味

第1回市議会定例会

平成25年第1回市議会定例会が、3月5日から22日まで開かれ、専決処分1件、議案45件、議員提案1件について審議。いずれも原案通り承認、可決、同意されました。

《専決処分の承認》

▼市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正：市長・副市長の給料減額に伴う改正

《条例の制定》

▼市指定地域密着型サービス
の事業に関する条例：地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（以下「地域主権改革第1次一括法」と表記。また同名の法律で「地域主権改革第2次一括法」と表記する場合あり）の施行に伴い制定

▼市指定地域密着型介護予防サービスの事業に関する条例
例：地域主権改革第1次一括法の施行に伴い制定

▼市新型コロナウイルス等対策本部条例：新型コロナウイルスエンザ等対策特別措置法の施行に伴い制定

▼市道の構造の技術的基準等を定める条例：地域主権改革第1次一括法の施行に伴い制定

▼市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例：地域主権改革第1次一括法の施行に伴い制定

▼市都市公園移動等円滑化に関する基準を定める条例：地域主権改革第2次一括法の施行に伴い制定

▼市道路移動等円滑化に関する基準を定める条例：地域主権改革第2次一括法の施行に伴い制定

《条例の一部改正》

▼市遺児手当支給条例：支給対象に外国人を加える改正

▼市障害程度区分判定審査会の委員の定数等を定める条例：地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する

法律の施行に伴う改正

▼市心身障害児福祉手当支給条例：支給対象に外国人を加えること等のため改正

▼市敬老祝金支給条例：支給対象者を見直すため改正

▼市医療福祉費支給に関する条例：未熟児に対する医療福祉費の支給に係る入院自己負担金相当額を支給するため改正

▼市災害弔慰金の支給等に関する条例：東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律の厚生労働省関係規定の施行等に関する政令の一部を改正する政令の施行に伴う改正

▼市東日本大震災被害対策支援助金等支給条例：支援助金度を1年間延長するため改正

▼市中小企業事業資金融資あつせん条例：融資保証をあっせんする融資期間及び融資限度額を見直すため改正

▼市企業等立地促進条例：奨励措置の適用要件の見直し等のため改正

▼市都市公園条例：地域主権改革第2次一括法等の施行に伴い改正

▼市消防団の定数、任免、給与、勤務等に関する条例：機能別消防団員を導入するため改正

▼市立幼稚園設置条例：郡戸幼稚園廃止に伴う改正

▼市運動公園の設置及び管理に関する条例：大方運動公園新設に伴う改正

▼市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例：町田弓道場廃止に伴う改正

▼茨城消防救急無線・指令センター運営協議会設置に関する協議：同協議会規約の制定

《指定管理者の指定》

▼西山研修所：首都圏建物サービス協同組合（平成25年4月1日～平成28年3月31日）

《平成24年度補正予算》

▼一般会計（第10号）：学校施設耐震改修工事費等4億2664万円を追加

▼一般会計（第11号）：4350万7千円を追加

▼国民健康保険特別会計（第3号）：49万2千円を減額

▼後期高齢者医療特別会計（第3号）：18万8千円を減額

▼介護保険特別会計（第3号）：1505万9千円を追加

▼下水道事業特別会計（第3号）：5039万9千円を減額

▼農業集落排水事業特別会計（第2号）：1239万8千円を減額

▼戸別合併処理浄化槽設置整備事業特別会計（第2号）：6364万8千円を減額

▼簡易水道事業特別会計（第3号）：1463万5千円を減額

▼水道事業会計（第3号）

《平成25年度当初予算》

▼一般会計、特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・下水道事業・農業集落排水事業・戸別合併処理浄化槽設置整備事業・簡易水道事業）、企業会計（水道事業・工業用水道事業）：総額401億916万6千円（詳細は6～7ページ）

《人事案件》

▼教育委員の任命：中原一博氏および佐川美都里氏の任命

《議員提案》

▼市議会議員の定数を定める条例の一部改正：市議会議員の定数を現在の22人から20人に削減（次の一般選挙から適用）

市職員の人事異動

◆定期人事異動

(4月1日付カッコ内は旧)

◎部長級 総務部長兼政策企画部長 (政策企画部長) 佐藤啓 / 市民生活部長 (会計管理者兼出納室長) 荻津一成 / 産業部長 (教育委員会文化課長) 櫻村浩治

◎次長・参事級 総務部次長兼総務課長 (総務部総務課長) 植木宏 / 保健福祉部次長兼保険年金課長 (市民生活部次長兼環境政策課長兼放射能対策室長) 石井卓良 / 会計管理者兼出納室長 (教育委員会スポーツ振興課長) 山崎弘行

◎課長級 総務部税務課長 (総務部税務課長補佐兼資産税係長) 鈴木淳 / 総務部納税課長 (総務部税務課長) 飯田武夫 / 総務部水府企画総務課長 (産業部商工観光課長) 菊池武 / 政策企画部情報政策課長 (保健福祉部保険年金課長) 大久保佳明 / 市民生活部環境政策課長兼放射能対策室長 (政策企画部情報政策課長) 岡本一美 / 市民生活部清掃センター副参事兼業務係長 (保健福祉部福祉事務所高齢福祉課副参事兼高齢者生産活動セ

ンター所長) 西野修一 / 市民生活部里美市民生活課長 (保健福祉部福祉事務所社会福祉課長) 澤野秀典 / 保健福祉部福祉事務所社会福祉課長 (保健福祉部福祉事務所社会福祉課長補佐兼社会福祉係長) 青木拓生 / 産業部農政課長 (農業委員会事務局長) 菊池昇 / 産業部商工観光課長 (産業部商工観光課副参事兼商工振興・企業誘致係長) 小瀧孝男 / 産業部金砂郷産業建設課長兼建設部建設課副参事 (産業部金砂郷産業建設課長) 安豊 / 産業部水府産業建設課長兼建設部建設課副参事 (産業部水府産業建設課長) 関祥一 / 産業部里美産業建設課長兼建設部建設課副参事 (産業部里美産業建設課長) 白石栄里 / 教育委員会文化課長 (産業部農政課長) 滑川裕 / 教育委員会スポーツ振興課長 (市民生活部里美市民生活課長) 根本康弘 / 教育委員会学校給食センター所長 (総務部契約管財課長補佐兼管財係長) 沼田章 / 農業委員会事務局長 (産業部金砂郷産業建設課主査兼産業観光係長) 関正美 / 南消防

署長 (北消防署長) 袴塚孝一 / 北消防署長 (北消防署第1部副署長) 後藤一人

◆退職 (3月31日付)

総務部長 江幡治 / 市民生活部長 岡部芳雄 / 産業部長 井坂孝行 / 総務部水府企画総務課長 谷部博一 / 南消防署長 大島辰夫 / 教育委員会学校給食センター所長 宇野桂一 / 市民生活部里美市民生活課副参事 大森芳信 / 市民生活部金砂郷市民生活課長補佐 皆川祥一 / 市民生活部水府市民生活課長補佐 吉成泰俊 / 市民生活部市民課主査 大和田明美 / 市民生活部市民課主査 鬼澤芳恵 / 南消防署第2部消防係主査兼係長 深沢隆 / 市民生活部里美市民生活課主査 鴨志田隆男 / 市民生活部里美市民生活課主査 小沢治男 / 市民生活部里美市民生活課主査 鈴木基之 / 保健福祉部福祉事務所高齢福祉課主査 鈴木町子 / 産業部農政課主査 滑川慎一 / 上下水道部簡易水道課主査 石井道晴 / 教育委員会生涯学習センター里美学習センター主事

埜啓一 / 保健福祉部健康づくり推進課保健師 菅原綾 / 保健福祉部子ども福祉課金砂郷保育園保育士 小森聖子 / 建設部建設課技手 池田昇

◆新規採用 (4月1日付)

政策企画部企画課主事 大内友梨香 / 産業部農政課主事 梶山健太 / 産業部商工観光課主事 川崎祐子 / 建設部建設課技師 木村智幸 / 保健福祉部健康づくり推進課保健師 小林かおる / 南消防署消防士 柄澤琢磨 / 南消防署消防士 海野小百合 / 北消防署消防士 大関駿斗

Information

温かいご支援、ありがとうございます。

◆東日本大震災義援金

(2月21日～3月26日受入分)

江頭 龍様 5万円

義援金累計

1億156万3036円

◆善意ありがとうございます

(株)スズキ二輪様 東日本大震災で被災した地方公共団体支援のため スクーター 1台

竜神峡鯉のぼりまつり

と き 4月27日 土

5月19日 日

午前8時30分～午後5時

と ころ 竜神大吊橋

内 容 1千匹の鯉のぼりの群泳、物

産市、おいでなんしょ！なんだつぺク

イズ、フォトコンテストなど

問 市観光物産協会水府支部（☎85・1116）



ここがアンカレイジだよ



アンカレイジデザインが決定

公募したデザインの中から、2つのデザインが決定しました。駐車場側は鯉のぼりまつりで、対岸側は灯ろうまつり（8月）でお披露目されます。デザインの作者は下記のお二人です。

- ◇駐車場側 鶴岡和輝さん（東京都調布市）
- ◇対岸側 坏洋一さん（那珂市）

新しい農業委員です

2月に行われた農業委員会委員の一般選挙で19人の農業委員が決まりました。さらに、市議会推薦委員3人、農協推薦委員1人、土地改良区推薦委員1人が市長より選任されました。新しい農業委員は、今後3年間農家の代表として市の農業行政に携わっていきます。

農業委員会は、農業生産力の向上や農業経営の合理化を図り、農民の地位向上に寄与することを目的に設置された行政機関です。主に農地の貸借・売買・転用の許可事務等、地域農業の振興に関する仕事をしています。

〈任期：平成25年3月16日～平成28年3月15日〉

【敬称略】

齋藤貫司	高貴町	選挙	茅根勝良	上利員町	選挙
檜山哲男	上土木内町	選挙	天下井紘三	東連地町	選挙
堀口英一	島町	選挙	吉澤正之	中染町	選挙
菊池春文	磯部町	選挙	木下勝義	天下野町	選挙
大和田清見	下大門町	選挙	吉成 晟	上高倉町	選挙
須田正行	里野宮町	選挙	菊池正喜	徳田町	選挙
猿田 清	亀作町	選挙	石川武政	上深荻町	選挙
高橋靖浩	真弓町	選挙	木村人司	箕町	選任
和田 正	町屋町	選挙	岡崎金男	磯部町	選任
坏 弘道	薬谷町	選挙	山本寿江	国安町	選任
根本凱晟	中野町	選挙	萩谷和枝	藤田町	選任
阪本勝實	竹合町	選挙	高星勝幸	大中町	選任

問 農業委員会事務局（内線632）

スポーツフラッシュ

（敬称略・丸数字は順位）

常陸太田市春季中学生ソフト

テニス大会「3月2・3日」

山吹運動公園テニスコート」

【男子の部】①檉村和也・長

山達也（泉丘）②平根宗寿・

山内航希（泉丘）③寺門勇吾・

竹内豪（千波）③宇佐美貴斗・

広瀬拓也（泉丘）

【女子の部】①大宮誠菜・鈴

木夏乃（泉丘）②西野沙緒里・

中野明日香（瑞竜）③舟橋穂

乃香・海野聖奈（峰山）③中

田花織・萩庭裕華（泉丘）

第35回常陸太田市近郊中学校

バレーボール大会（女子の部）

「3月3日」山吹運動公園市

民体育館・太田二高体育館」

①峰山中 ②大宮中 ③那珂

四中 ③太田中



となりのまちから

【北茨城市】

花園神社「やっぴい舞」

花園神社の例祭で、市指定文化財の「ささら舞い」が奉納されます。子どもたちが3匹の獅子に扮し、お囃子に合わせ勇壮な舞いを披露します。

◇とき 5月5日 午前10

時30分（予定）

◇ところ 花園神社（北茨城市華川町花園）

問 北茨城市商工観光課観光

係（☎0293・43・1111 内線363）

【日立市】

ひたち国際大道芸

世界で活躍するアーティストが、超一流の技を披露します（空中ブランコやアクロバット、ユーモアたっぷりのパントマイム・コメディなど）。

◇とき・ところ

○日立会場

5月11日 正午～午後

8時 日立シビックセン

ター新都市広場ほか

○多賀会場

5月12日 正午～午後

5時 よかつぱ通りほか

問 日立シビックセンター交流

サロン（☎0294・24・7711）

町田町でお宝の案内板を設置

2月9日、町田町会（小林晋昇町会長）と子ども会の約20人が参加して、案内板の設置作業が行われました。お宝さがしの中で見つけた地域資源の中から案内板を設置するものを選定し、名称板を8カ所に、誘導板を6カ所に設置しました。町田町会ではこの活動を通じて、地元のお宝を守っていきとともに、皆さんに知ってもらう機会にしたいと考えています。



地域のお宝。みんなで守ろう！

西染町で鳥追い祭り

3月3日、西染生活改善センターで西染鳥追い祭りが開かれました。集まった地域の方や子どもたちは、今年の五穀豊穡を願いながら、豚汁や味噌こんにやくで温まり、地域の結束をさらに高めました。子どもたちはお腹いっぱい食べると、元気に走り回り遊んでいました。



みそ味のおもちおいしいね

工業団地で清掃活動

3月19日、金砂郷工業団地内（宮の郷工業団地・ハイテクパーク金砂郷）において、各工場の従業員が道路の清掃を行いました。この取り組みは、工業団地内の美化に努めるため、団地内の企業で構成される連絡協議会が一昨年からの取り組みです。



鯨ヶ丘ひなまつり

3月1日から31日まで、鯨ヶ丘商店街でスロータウン鯨ヶ丘ひなまつりが開催されました。各店舗で思い出のひな人形・つるし雛の展示を行い、お茶のおもてなしやウォークラリー参加者には鯨ヶ丘オリジナル絵葉書をプレゼント。

その他にも鯨ヶ丘楽市や鯨ヶ丘軒下バザール、夜市屋台村、鯨ヶ丘ダンスフェスティバルなどのイベントが期間中に行われ、昨年よりも大勢のお客さんが訪れ、悠久の時間を楽しみました。



ゆったりと雛人形の展示を楽しむ

中野区の皆さんと交流

2月16・17日、中野区の宝仙寺前通商店会の方たちが本市を訪れ、地域の方たちと交流を深めました。中野区の皆さんは、市内の酒蔵見学を行った後、青蓮寺で二孝女物語についてご住職から話を聞き、かなさ笑楽校で谷河原町会と将来の交流の構想について話し合いました。翌日は里美で滝の見学やそば打ち・ピザ焼き体験を行い、都会では味わえない雰囲気を楽しんだ2日間となりました。



おいしいそばに舌鼓

マウンテンバイクレースで熱戦

3月24日、増井町のふるさとの森マウンテンバイクコースで、2013年うっかり八兵衛カップ春休み編が行われ、県内外から約300人が出場しました。プランターへの花の寄せ植えを取り入れた親子レースと、1～4人のチームでコースを何周できるかを競う4時間耐久レースに挑んだ選手の皆さん。その懸命な走りに、多くの声援が飛んでいました。



早さと美しさで勝負！親子で寄せ植え

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。

常陸太田市 文化課エコミュージアム推進室 (内線 541)

瑞龍町ハイキングコース

距離：約9.5km 所要時間：3時間

今回は瑞龍町を歩いてきました。旧瑞龍小学校近くの小野集会所に駐車。歩き始めると旧瑞龍小前に地元の方たちが整備した史跡案内板が立っています。校庭には「瑞桜を守る会」の方たちが守り整備している瑞桜(ソメイヨシノ)があり、4月初旬には見ごろを迎えます(瑞桜まつり4月13日予定)。また、数多くの古墳や横穴などがあり、耕山寺や白鷺神社、小野崎城址など見所が盛りだくさんです。足に自信のある方は、耕山寺から国見山に登ると市街地が一望できます。

5 耕山寺
 こうざんじ
 国見山のふもとで登山道の入口もあり、境内に達磨大師像や三界万霊等、観世音菩薩像など見所も多い。月二回、誰でも参加できる座禅会を行っている

4 発汗地蔵
 はっかんじぞう
 村内でお産があると汗をかくてお産を軽くしてくれるといわれる。近くに庚申塔や馬頭観世音も立っている

3 旌桜寺・旗桜
 せいおうじ・はたざくら
 桜の旗竿を挿したところ根付いた伝説や、境内の桜が大変見事だったので旌桜寺の名がついたなどと伝えられている。また花の芯に旗が立っているように見えるめずらしい「旗桜」がある

2 身隠山古墳群
 みかくしやま
 身隠山には多数の横穴群が見られたが現在はここだけになっており、調査時には副葬品が出土しているため墳墓だと推測される

1 瑞桜 (旧瑞龍小) スタート
 ずいおう
 瑞桜は旧瑞龍小の校庭中央に咲くソメイヨシノで地域のシンボリック的存在。校庭の南側に瑞龍古墳群から出土した石棺などがある。この写真は平成24年4月15日に撮影した満開の瑞桜

6 小野崎城址 (瑞龍中)
 おのざきじょうし
 瑞龍中には、佐竹氏の家臣となった小野崎氏の小野崎城址碑がある。校庭西側の土手は、小野崎城の堀と城壁の名残であると伝えられる

7 白鷺神社・今宮大納言館跡
 しらすぎ いまみやだいごん
 佐竹15代義舜の長子永義は、瑞龍町字今宮の白鷺神社の地に屋敷を建て今宮大納言坊と称し佐竹領内で大きな権力を有していた

至 里美
至 水戸

お米 de スイーツ 1

ぼ おおたつ穂

賞

最優秀賞

発案者の一言

木村正明さん
(天下野町)

市内を車で走っているときに目にした田園風景からイメージしました。米粉以外の材料も常陸太田市産にこだわって作りました。



材料 (15 個分)

蒸しカステラ

- 米粉 ……54g
- 薄力粉 …30g
- 上白糖 …58g
- 三温糖 …60g
- 全卵 ……35g
- みりん …4.8cc
- しょうゆ 4.6cc
- 白ごま粉 12g
- 重曹 ……2g
- 水 ……54cc

ようかん

- 粉寒天 …4.5g
- 水 ……240cc
- グラニュー糖 150g
- こしあん 480g
- 水あめ …18g
- 大納言かのご豆 240g

作り方

1. 蒸しカステラを作る。

- ①上白糖・三温糖をふるいにかける。
- ②全卵をほぐし入れる。
- ③みりん、しょうゆ、白ごま粉の順に入れる。
- ④重曹を水でといて入れる。
- ⑤米粉と薄力粉をふるいにかけて入れる。
- ⑥紙を敷いた型に入れ、強い蒸気で 30 分蒸す。

2. ようかんを作る。

- ①寒天を水に振り入れて火にかけてとくす。
- ②沸騰した①の中にグラニュー糖を入れる。
- ③こしあん、大納言かのご豆、水あめの順に入れる。

3. 蒸しカステラの上にようかんを流す。

約 5 ～ 6 時間後適度な大きさに切り分ける。

*側面を 3 ミリ程度切り落とすと、きれいな二層がです。



現在、おおたつ穂は木村屋菓子舗で販売されています。

常陸太田市産の米粉を使ったスイーツコンテストで入選した作品のレシピをご紹介します。

園生産拡大・商品開発推進室 (☎ 33-8753)

園児たちのギャラリー

今月は「里美幼稚園」で～す (^0^)/
年長さん(ひまわり組)
4月から小学1年生になりました♪

気球に乗って

卒園式に飾る気球を作ったよ！
気球に乗って、夢に向かって飛んでいきたいな♪



4月から新たに3カ所増えて、全部で12カ所になったよ!

ねえ、こーたん、放課後児童クラブって市内に何カ所くらいあるのかしら?



広報広聴係でアルバイト中のカワセミの「こーたん」



ひたちおおたで楽しく子育て♪

子育て

応援広場

放課後児童クラブが新たにオープン

就労などの理由により昼間保護者のいない児童（低～中学年）に、小学校の余裕教室などを利用して遊びや学びの場を提供する放課後児童クラブ。4月から新たにさとみ児童クラブ（1日～）・ぐんど児童クラブ（8日～）・すいふ児童クラブ（8日～）がオープンしました。詳しくはお問い合わせください。

☎子ども福祉課（内線 161）

児童クラブ名	ところ	定員
さとみ児童クラブ	里美幼稚園園児室	24人
ぐんど児童クラブ	旧郡戸幼稚園	10人
すいふ児童クラブ	水府総合センター内	10人



おめでとう！
はじめての誕生日

元気に
すくすく

4月で1歳です！



りょう
天童遼くん
4月3日（真弓町）



りかこ
西野莉佳子ちゃん
4月4日（馬場町）



あやな
寺沼彩花ちゃん
4月6日（和久町）



しょうや
石川翔也くん
4月9日（幡町）



さくら
吉井彩桜ちゃん
4月17日（宮本町）



しょうご
江幡星吾くん
4月20日（亀作町）



りおん
志田莉音ちゃん
4月24日（大里町）



にま
北原二愛ちゃん
4月25日（町屋町）

お子さんの満1歳の記念に写真を掲載してみませんか。掲載希望の方は、任意の用紙に必要事項を記入し、写真を添えてお申し込みください。

◇対象 市内に住所を有する平成24年6月生まれのお子さん（6月号掲載分）

◇応募締切 5月8日（日）

◇必要事項 お子さんの氏名（ふりがな）・性別・生年月日・住所、応募者（保護者）の氏名・電話番号

◇その他 メールの場合は写真データを添付してください（JPEG形式で3MB以内）。応募された写真は返却しませんのでご了承ください。

☎情報政策課広報広聴係（〒313-8611 常陸太田市金井町3690 / メールアドレス joho2@city.hitachiota.lg.jp / 内線 303・304）

表紙によせて マウンテンバイクレース「うっかり八兵衛カップ」（P19参照）から、親子レース「お父さんガーデニングってしてるの！」のスタートです。元気いっぱい子どもたちが、急坂・急カーブありのコースに飛び出していました。

発行 常陸太田市／編集 情報政策課 〒313-8611 常陸太田市金井町3690 ☎72-3111（内線303・304）Fax72-3002

*広報ひたちおおたは市のホームページでもご覧になれます URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>